

## 20 水・緑豊かで美しい都市生活空間の形成について

(国土交通省)

公園緑地は、都市の生活に潤いを与えるとともに、災害時の緊急避難場所としての役割を担う重要な都市施設です。

国においては、「社会資本整備重点計画」において、都市域における水と緑の公的空間確保量を、平成19年度までに一人当たり $13\text{ m}^2$ とする目標を立てておられます。京都市においても、「京都市緑の基本計画」において、平成37年度までに市民一人当たりの公園面積を $10\text{ m}^2$ とする目標を立て、整備に努めているところです。しかしながら、平成16年度末における状況は $4.53\text{ m}^2$ と、目標達成に著しい遅れが生じています。

については、早急な公園緑地の整備充実を図るため、国庫補助金所要額の確保を要望します。

特に、河川敷を活用した防災公園としての桂川緑地の整備に向けた支援をお願いします。

また、「第3回世界水フォーラム」の開催地である本市では、流域全体を見据えた治水対策をはじめとする水に関する基本の方策を示す「京都市水共生プラン」を平成16年3月に策定しました。

この一環として、健全な水循環系の回復のため「透水性舗装等の活用」による雨水浸透の促進や、水と緑のネットワークを形成し親しみやすい水辺環境を創出する「堀川水辺環境整備事業」に取り組んでいます。

これらの取組を推進していくため、国による補助制度の創設や補助金所要額の確保をお願いします。

## 要望事項

- 1 公園緑地整備に対する国庫補助所要額の確保
- 2 防災公園としての桂川緑地整備に向けた支援
- 3 「京都市水共生プラン」の取組の一環として、
  - (1) 車道における透水性舗装等の普及・拡大を図るための国庫補助制度の創設
  - (2) 堀川水辺環境整備事業に対する国庫補助所要額の確保

主な要望先：国土交通省（都市・地域整備局公園緑地課，まちづくり推進課，道路局国道・防災課，地方道・環境課）

京都市の担当課：建設局 水と緑環境部 担当部長 芹田 彰 TEL 075-222-3589

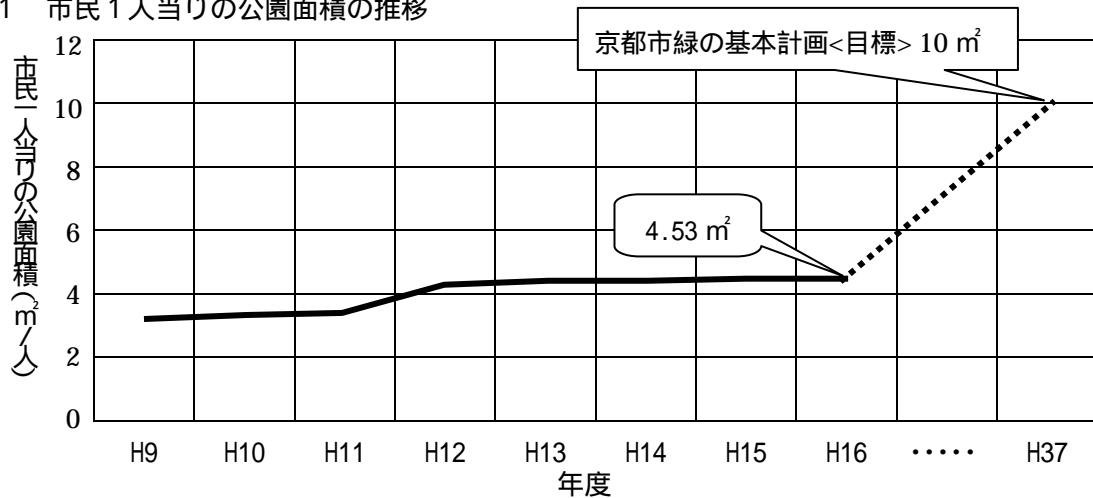
建設局 水と緑環境部 河川課長 寺石 剛 TEL 075-222-3591

建設局 道路部 道路維持課長 新谷秀明 TEL 075-222-3568

上下水道局 下水道部 計画課長 植松 治 TEL 075-672-7841

### <京都市の取組・現状>

#### 1 市民1人当たりの公園面積の推移



#### 2 堀川水辺環境整備事業(構想図)

